

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	3,150,000株	28年3月期	3,150,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	211株	28年3月期	211株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	3,149,789株	28年3月期2Q	3,149,789株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用情勢の改善傾向を背景に、緩やかな景気回復の動きが見られたものの、英国のEU離脱問題や、中国をはじめとする新興国経済の減速による世界経済への影響など、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

食品飲料業界におきましては、食の安心・安全に対する消費者の社会的関心は引き続き高く、品質管理体制の一層の強化が求められているほか、国内市場の縮小化による同業他社及び他業態との競争激化や原材料価格の高騰など、取り巻く経営環境は厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、「お客様に十分ご満足のゆく商品・サービスの提供」を品質方針として、安心かつ安定的な供給体制並びに品質管理体制を維持・強化し、サービスの質の向上に努めるとともに、付加価値の高い新規商品の提案を積極的に行い、取扱品目の増加及び取引先の拡大に努めてまいりました。乳製品やマンゴーピューレ、果肉缶詰などの農産物及び同加工品、子会社における製造販売事業が好調に推移したものの、香料や糖類などの食品副原料の販売数量が減少したこと、平成28年2月末にFC店舗を1店舗閉店したことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,742,282千円（前年同期比2.6%減）となりました。一方、販売活動にともなう諸経費が減少したことから、営業利益は215,465千円（前年同期比16.6%増）、経常利益は211,376千円（前年同期比8.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は144,904千円（前年同期比14.7%増）となりました。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

<卸売事業>

飲料市場においては、消費者の健康意識の向上や猛暑などの影響により茶系飲料、ミネラルウォーターなどの出荷量が前期比増で推移しているものの、小売優位の情勢や原材料高騰もあり、継続的な売上規模と利益確保の両立が難しい局面を迎えており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループは取引先の多様なニーズに対応すべく、国内外から安全で安心な原材料・資材を確保し、安定供給体制の維持に努め、取引先の拡大と利益率改善を図ってまいりました。粉乳調整品などの乳製品やマンゴーピューレなどの販売数量が増加したものの、香料や糖類等の食品副原料や殺菌乳、茶葉などの販売は低調に推移いたしました。

この結果、売上高は14,358,417千円（前年同期比1.5%減）となりました。

<製造販売事業>

美味しさと素材にこだわった高品質で体にやさしいアイスクリームの開発に注力し、製造技術の向上、品質管理の強化に努め、取引先のニーズに合った商品を提供してまいりました。最盛期である夏場の既存取引先への販売数量並びに菓子メーカー向けPB商品がいずれも好調に推移いたしました。

この結果、売上高は442,910千円（前年同期比42.9%増）となりました。

<その他>

その他においては、コンビニエンス事業を大手町地区で展開しておりますが、同地区の再開発にともない平成28年2月末に1店舗閉店いたしました。

この結果、売上高は396,602千円（前年同期比26.9%減）となりました。

(注) セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,209,024千円増加し、7,613,619千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金、未着商品の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べ9,688千円減少し、1,166,979千円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,199,336千円増加し、8,780,599千円となりました。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,099,420千円増加し、5,546,657千円となりました。主な要因は、買掛金及び未払金の増加によるものであります。また、当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ111,203千円増加し、1,249,316千円となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債は前連結会計年度末に比べ1,210,623千円増加し、6,795,973千円となりました。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ11,287千円減少し、1,984,625千円となりました。主な要因は為替換算調整勘定の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月10日に発表いたしました数値と変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物付属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,300,355	1,298,145
受取手形及び売掛金	3,535,153	4,631,448
商品及び製品	1,087,866	960,538
未着商品	287,925	430,244
原材料及び貯蔵品	25,377	29,603
未収入金	92,068	177,737
繰延税金資産	31,989	27,232
その他	48,559	63,468
貸倒引当金	△4,700	△4,800
流動資産合計	6,404,594	7,613,619
固定資産		
有形固定資産	410,000	400,739
無形固定資産	71,237	67,554
投資その他の資産	695,430	698,686
固定資産合計	1,176,667	1,166,979
資産合計	7,581,262	8,780,599
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,342,599	4,144,681
1年内返済予定の長期借入金	613,768	680,512
未払金	276,244	517,997
未払法人税等	75,228	64,044
賞与引当金	33,320	40,684
その他	106,074	98,738
流動負債合計	4,447,236	5,546,657
固定負債		
長期借入金	1,016,855	1,129,061
資産除去債務	4,359	4,397
その他	116,898	115,857
固定負債合計	1,138,112	1,249,316
負債合計	5,585,349	6,795,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	363,387	363,387
資本剰余金	288,387	292,475
利益剰余金	1,105,088	1,155,499
自己株式	△129	△129
株主資本合計	1,756,733	1,811,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,638	121,105
繰延ヘッジ損益	△10,676	△5,562
為替換算調整勘定	31,336	14,870
その他の包括利益累計額合計	139,298	130,413
非支配株主持分	99,880	42,979
純資産合計	1,995,912	1,984,625
負債純資産合計	7,581,262	8,780,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	15,134,007	14,742,282
売上原価	13,802,304	13,433,128
売上総利益	1,331,703	1,309,154
販売費及び一般管理費	1,146,844	1,093,688
営業利益	184,859	215,465
営業外収益		
受取配当金	3,725	3,730
為替差益	7,766	—
受取手数料	3,222	3,222
受取補償金	986	2,131
その他	1,509	661
営業外収益合計	17,209	9,745
営業外費用		
支払利息	5,506	4,759
為替差損	—	6,213
支払補償費	1,021	2,352
その他	220	510
営業外費用合計	6,747	13,834
経常利益	195,320	211,376
税金等調整前四半期純利益	195,320	211,376
法人税、住民税及び事業税	77,944	55,342
法人税等調整額	△10,931	5,413
法人税等合計	67,012	60,755
四半期純利益	128,308	150,620
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,971	5,716
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,337	144,904

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	128,308	150,620
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,121	2,466
繰延ヘッジ損益	△5,693	5,114
為替換算調整勘定	△606	△26,141
その他の包括利益合計	△9,421	△18,559
四半期包括利益	118,887	132,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,200	136,019
非支配株主に係る四半期包括利益	1,686	△3,958

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	195,320	211,376
減価償却費	38,564	37,138
貸倒引当金の増減額(△は減少)	399	100
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,486	7,363
受取利息及び受取配当金	△3,777	△3,816
支払利息	5,506	4,759
為替差損益(△は益)	△209	10,253
売上債権の増減額(△は増加)	△750,647	△1,123,753
たな卸資産の増減額(△は増加)	△300,078	△27,221
未収入金の増減額(△は増加)	△448,861	△85,731
前渡金の増減額(△は増加)	59,804	1,220
仕入債務の増減額(△は減少)	596,691	820,850
未払金の増減額(△は減少)	666,201	230,849
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19,777	△302
前受金の増減額(△は減少)	△57,019	△3,099
その他	△3,795	△20,348
小計	△13,190	59,637
利息及び配当金の受取額	3,777	3,816
利息の支払額	△6,430	△4,771
法人税等の支払額	△25,405	△78,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	△41,249	△20,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,013	△3,975
無形固定資産の取得による支出	△3,880	△10,000
ゴルフ会員権の取得による支出	△650	—
差入保証金の差入による支出	△1,304	—
差入保証金の回収による収入	300	21,080
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,548	7,105
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△265,231	△321,050
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△48,854
リース債務の返済による支出	△2,610	△4,473
配当金の支払額	△94,037	△94,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,878	31,187
現金及び現金同等物に係る換算差額	125	△20,262
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△124,551	△2,209
現金及び現金同等物の期首残高	1,331,879	1,300,355
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,207,328	1,298,145

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,482,312	109,383	14,591,696	542,311	15,134,007	—	15,134,007
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98,503	200,592	299,095	—	299,095	△299,095	—
計	14,580,815	309,975	14,890,791	542,311	15,433,102	△299,095	15,134,007
セグメント利益	160,940	7,957	168,898	11,803	180,701	4,157	184,859

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額4,157千円は、セグメント間取引消去4,157千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	卸売事業	製造販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,242,375	103,304	14,345,679	396,602	14,742,282	—	14,742,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	116,041	339,606	455,648	—	455,648	△455,648	—
計	14,358,417	442,910	14,801,327	396,602	15,197,930	△455,648	14,742,282
セグメント利益	172,008	38,518	210,527	1,839	212,366	3,099	215,465

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、コンビニエンスストア小売業を営んでおります。

2. セグメント利益の調整額3,099千円は、セグメント間取引消去3,099千円であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。